



第119回 かわさき起業家オーディション  
「かわさき起業家賞」受賞

## ディーセントワークで創る 再生可能エネルギーの普及



株式会社太陽住建

会長  
河原英信

障がい（発達障がい）者やシニアの方が太陽光発電架台設置及び防水工事に関わり、仕事の切り分けをし、賃金を稼ぐスキーム（ディーセントワーク）です。

福祉施設（特別養護老人ホーム、福祉避難所等）は365日休みがなく、電気使用量も多い。このエネルギーを絶えさせないことが重要であり、再生可能エネルギーである太陽光発電設置が急務である。この太陽光発電架台設置及び防水工事を障がい者やシニアの方に担っていただくことで、人手不足の解消・雇用・就業機会の創出、福祉施設にとっては既存電力会社より安く電力が購入可能になる。停電時は非常用電源として活用でき、災害時にもエネルギーが途絶えない福祉施設が増加するメリットは大きい。

## ■ ビジネスに至った経緯

2009年の会社設立時、「多くの人の太陽のような存在、光をあてられるような存在でありたい」という想いでした。企業理念は「太陽の恵みから大地が潤うように、お客様の人生の大地である住まいを、仕事を通して豊かにする事を使命とする」です。お客様から「頼んで良かった!」といつも言っていたできるように日々努力を重ねてきました。当初は住宅のリフォーム（空調、レンジフード取り付け等）と防衛省の基地の近隣住人向けの防音工事がメインでした。

2011年頃から太陽光発電事業への補助金・助成金も始まり、2013年、東日本大震災を経て、原子力発電に代わる再生エネルギーの重要性を再認識し、その普及を目指し、太陽光発電設備の設置事業をスタートしました。太陽光発電設備の普及について考えた時に、太陽光発電を一番必要としている施設はどこかを考えました。その設置場所として、学校、特別養護老人ホーム、福祉避難所等が候補に上がり、まずは、特別養護老人ホームや福祉避難所への設置に取り組むことにしました。

当初の売上比率は90%以上住宅のリフォーム事業でしたが、現在は太陽光設備設置事業が売上の50%を超え、大きな事業の柱に成長しました。

## ■ サービスの特徴

太陽光発電設置、防水工事業者は多数存在しますが、当社は太陽光発電設備用架台の設置工事や防水工事に障がい者の方を主に採用することで、本業である太陽光発電施設の設置と障がい者の方々の就業支援を同時に取り組んでいます。

2015年、大和市環境管理センターに小規模太陽光パネルを設置する際に、地元の障がい者就労支援施設である「クロスオーバー大和」に工事の一部を依頼しました。これが初めての試みでしたが、予定よりも早く作業が終わっただけでなく、参加した参加者が強いやりがいを感じるなど、想定外の成果が出ました。その後、障がいがあっても作業しやすいよう、軽くて比較的設置の容易な「D-Dome」という太陽光発電架台を取り入れるとともに、作業手順を絵や写真を使ってわかりやすくマニュアル化しました。また、太陽光発電架台組立や防水工事の舗装など協業範囲を広げました。

さらに、障がい者の賃金向上のモデルを作るべく、一般的な障がい者賃金よりも高い時給での就業機会を提供しています。中には設置工事の経験が評価され、他企業への就職につながった事例もあります。

現在、災害時の都市のレジリエンス（回復力）向上を目指し、福祉避難所への太陽光発電装置設置に注力しています。ここでも近隣の障がい者施設を通

じて、障がいを持つ方々が、福祉避難所屋上での設置工事に従事しています。つまり、再生エネルギーの普及、障がい者の就業支援に加えて、都市のレジリエンスを向上させる取り組みです。このスキームは当社と地域住民と関係者の対話から生まれました。2018年の一般社団法人育成会横浜病院での太陽光発電装置設置の際も採用され、着実に実績を増やしています。また、川崎市の特別養護老人ホームではプライマー塗布、防水工事養生、トップコート塗布などの新たな作業実績を積み重ねることができました。就業支援条件は作業時間初日は2時間、2日目以降は10:00～15:00内で本人や季節に合わせて調整、賃金は時給1,011円。交通費別です。障がい者の方々の「現場力」は日本にとって欠かせない力になると確信しています。

## ■ 今後の展開

今後、障がい者の方々の仕事の範囲を現在の太陽光発電設備設置工事、防水工事（ローラー塗り工事、養生作業）から、リフォーム工事（クロス貼り、ルームクリーニング、キッチン設置、ユニットバス組立）へ拡大していきたいと考えています。

さらには、障がい者だけでなく、働く意欲のあるシニアが生き生きと活躍できる場を増やしたいと考えから、74歳と79歳の方が太陽光発電設備の営業に携わってもらいました。

これからの取り組みは、障がい者やシニアに対する働きがいのある環境づくりだけでなく、高齢化と人口減少が進む中、特に中小企業が直面する人材不足改善の一助になると確信しています。

当社は持続可能な開発目標（SDGs）の2030年の目標に向けて、より多くの施設に太陽光発電設備を設置することに注力していきます。誰ひとり取り残さない、災害に強い地域の実現を目指すとともに、障がい者の就労支援を継続することで2030年には工事現場で障がい者が当たり前になっている社会を目指します。

---

会社名：株式会社太陽住建

住所：〒232-0053

横浜市南区井土ヶ谷下町6-1

電話番号：☎045-325-7133

メールアドレス：info@taiyojyuku.jp

ホームページ：http://www-taiyojyuku.jp/